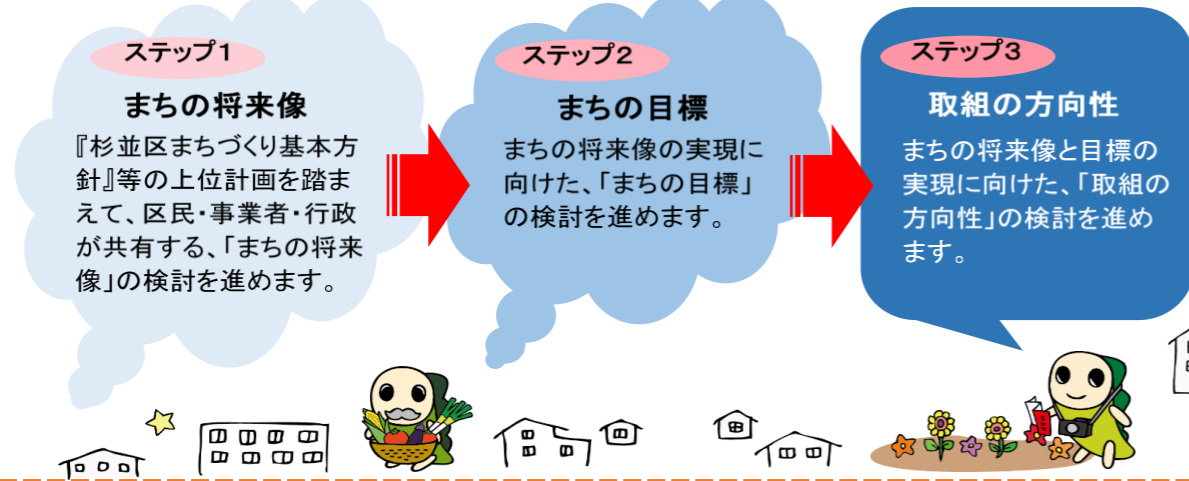


## 今後の進め方（予定）について

これまでにいただいたご意見を踏まえ、今後も引き続き、懇談会を開催し、「西荻窪駅周辺まちづくり方針」の策定に向けて、以下の内容について検討を進めていく予定です。  
今回の懇談会では、ステップ1を検討しました。



## 西荻補助132沿道まちづくりミーティングの開催概要

- 【開催日時】 令和4年3月19日（土） 14時30分～16時00分
- 【場 所】 西荻地域区民センター（勤労福祉会館）
- 【参加者】 14名（対面形式：6名、オンライン形式：8名）
- 【傍聴者】 3名（対面形式：1名、オンライン形式：2名）



ミーティング 会場の様子

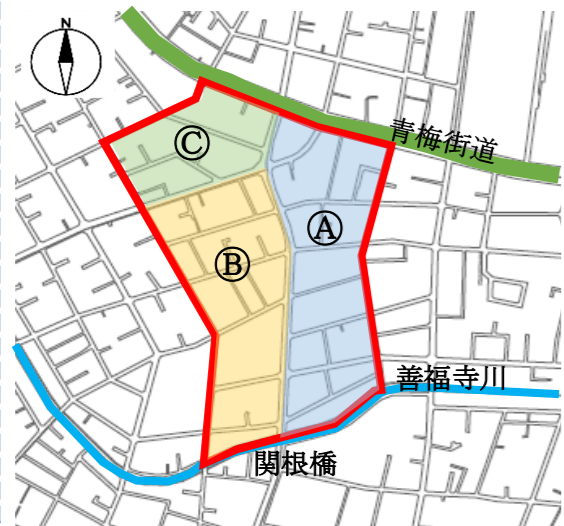
懇談会等にご参加いただいた方から、「事業認可を取得した132号線沿道を含めて、まちづくり懇談会の対象区域を広げるべき」、「まちづくり懇談会の参加エリアを拡大し、話し合いの場を設けるべき」などのご意見をいただきました。その為、これらのご意見を踏まえ、ミーティングを初開催しました。対象区域は以下の通りです。

当日は、区からミーティング開催の経緯や主旨、これまでの懇談会等の取組経過を説明した後、意見交換を行いました。

### ◆対象区域

区域記号	丁目	街区
①	上荻四丁目	4街区～10街区、 26街区～30街区
②	西荻北五丁目	1街区、7街区～11街区、 22街区～26街区
③	善福寺一丁目	1街区～3街区

※対象区域は132号線の沿道周辺の街区で区切った範囲です。



### お問い合わせ先

杉並区 都市整備部 市街地整備課 拠点整備係  
〒166-8570 杉並区阿佐谷南1-15-1  
電話 03-3312-2111（内線3383）  
メール KYOTEN-T@city.suginami.lg.jp（2次元コードもご利用ください）

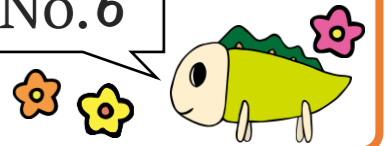


## 西荻窪駅周辺

# まちづくりだより

令和4年3月

No.6



日頃より、杉並区のまちづくりにご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。  
区では、3月19日の午前中に第6回『西荻窪駅周辺まちづくり懇談会（以下、「懇談会」という。）』、同日の午後に『西荻補助132沿道まちづくりミーティング（以下、「ミーティング」という。）』を開催しました。  
今回のまちづくりだよりでは、第6回懇談会及びミーティングの開催概要等について掲載していますのでご覧ください。

## 第6回 西荻窪駅周辺まちづくり懇談会の開催概要

- 【開催日時】 令和4年3月19日（土） 10時30分～12時30分
- 【場 所】 西荻地域区民センター（勤労福祉会館）
- 【参加者】 25名  
（対面形式：12名、オンライン形式：13名）
- 【傍聴者】 6名  
（対面形式：2名、オンライン形式：4名）



懇談会 会場の様子

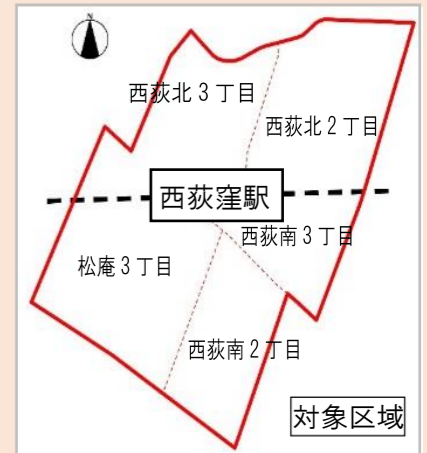
第6回懇談会では、これまでの懇談会等でいただいたご意見を踏まえ、まちの将来像についてA～G班に分かれて、参加者同士の意見交換等を行い、その後、各班の意見のまとめを発表しました。

当日の流れや各班の意見交換を行ったまとめは、次ページ以降に掲載しています。

まちづくり懇談会に参加をご希望される方は、以下の参加要件をご確認いただき、問い合わせ先までご連絡ください。

- 【参加要件①】対象区域内に、
  - お住まいの方 ●営業されている方
  - 土地または建物を所有されている方
  - 属している町会・自治会または商店会がある方
- 【参加要件②】継続的に懇談会にご参加いただける方

※対象区域は、西荻窪駅から半径500mを目安として、町丁目で区切った範囲です。  
※参加要件に該当していない方でも、傍聴は可能です。問い合わせ先までご連絡ください。



西荻窪駅周辺まちづくりの取組について、杉並区ホームページでご覧いただけます。

### 【検索方法】

区HPトップページ > 暮らしのガイド > まちづくり > まちづくり > 西荻窪駅周辺まちづくり





## 意見交換にあたって

これまでの懇談会等でも「まちの将来像」について、意見交換を行っているところですが、今回は以下の3つの「新たな視点」を踏まえて、まちの将来像の更新を考えていただきました。

### 新たな視点

- ① 新型コロナウイルスという新たな感染症の出現によって、人々の価値観や暮らしそのものに大きな質的变化がもたらされようとしていること。
- ② 高齢者や障害者の方など移動弱者の視点も取り入れた意見交換を進めるようにしたこと。
- ③ 第4回懇談会（オンライン）開催以降、西荻窪駅周辺まちづくり方針策定に向けた、議論の前提を改めて確認させていただいたこと。

### 当日の主な流れ

対面形式で参加いただいた12名の方はA～C班、オンライン形式で参加いただいた13名の方はD～G班に分かれて、以下の手順に沿って、「まちの将来像」について、班の中で意見交換を行いました。

手順1：「新たな視点」を踏まえたうえで、まちの将来像に欠かせない新たなキーワードを考えました。

手順2：第1回懇談会で意見交換したまちの将来像に欠かせないキーワード（表1参照）に、手順1で考えた「新たなキーワード」を組み合わせ、まちの将来像の更新を行い、各班で「まちの将来像」を3案程度考えました。

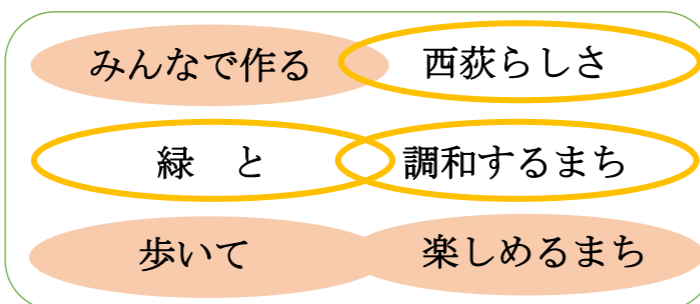
表1 各班で出された「まちの目指すべき将来像に欠かせないキーワード」

A班	B班	C班	D班	E班	F班
・(今の)まちのイメージ ・暮らしやすい ・安心 ・歩行者 ・保全 ・緑 ・米訪者 ・インバウンド ・情報発信 ・空家活用 ・祭り	・継承 ・お店(営業) ・バリアフリー ・安全・防犯 ・交流・連携・つながり ・文化・個性 ・教育・育てる ・続ける ・気遣い	・らしさ ・個性 ・調和 ・安心・安全 ・互いに支える ・緑 ・残す ・継承する	・人 ・まちの賑わい ・バリアフリー ・マナー ・安全・安心 ・個性 ・適度なサイズ感 ・流動性・多様性 ・調和	・自由 ・適度な規模 ・つなげる ・安心・優しい ・寛容 ・つなぐ ・続ける	・西荻らしさ ・コンパクト ・安全・安心 ・バリアフリー ・子ども ・人と人との思いやり ・マナー ・匠 ・古き良き・歴史 ・自分たちで

「第1回西荻窪駅周辺まちづくり懇談会」の検討成果（平成30年1月9日）



【例】



新たなキーワード  
※班で出し合っています。

## 各班の参加者同士で意見交換を行ったまとめ

### A班（対面形式）

- 歩きやすいまちの実現(移動しやすさ、楽しさ)
- まちの人(子ども、高齢者、障害者)がまちづくりに参画する場・仕組み
- 西荻らしさを大切にする(西荻らしさは人それぞれ違う)

### C班（対面形式）

- 個性あるまちの継続、個性によって人(生活者)がつながる。頑張っている姿を見て、まちを応援したくなる
- まちに関わる人々がまちのあり方について話し合えるまち。住民の声をまちに反映する

### E班（オンライン形式）

- 西荻らしさ(他のまちと違う、個人商店が多く昔ながらの店がある雰囲気)を大切にしていきたい
- 子供もシニアも安心してらせるように、ハードだけではなくソフトを充実させて長く住みたいと思えるまちにしたい。(施設的に子供やシニアが集える場所が減ってきている)またみんなが集える広場があると良い
- 交通の安全性の確保や、南北の連携、商店街をまたいだ街路灯などがバラバラにならないようなまち全体を見たまちづくりが必要

### G班（オンライン形式）

- 駅を降りた時にホッとみんなのふるさとのようなまち
- コンパクトで家賃が安く個店が多く、若い世代がチャレンジできる、許容力や住みやすいという西荻らしさを継続的な仕組みで支えられる
- みどりが多く、歩車分離で交通的安全性が保てるまち、南北だけでなく東西もつながるまち

### B班（対面形式）

- まちの雰囲気は残しつつ、燃えにくいまちに!
- 交通計画・バリアフリーをまち全体で、住民が参加し考え実現し、そのことが伝わるように見える化したまちに!
- バリアフリー安全安心、防災を考えたにぎわいのあるまちに!

### D班（オンライン形式）

- ITなど、ソフトをうまく使いながら視覚障がい者など誰もが安心して歩くことができるまちにしたい
- まちの良いものと、防災性や安全面など必要な機能のバランスを保ちながら、まちや道を考え直し「アップデートする」視点で、だれもが安全、安心に、誇りを持って暮らせるまちにしたい
- 障がいがあってもなくても住みやすく、交流を促すような拠点整備を通じて、まちの付加価値を生み出したい

### F班（オンライン形式）

- 西荻の文化=多様、個性的、いろんな人を受け入れるまち  
お店など、それぞれの個性・プライドがある。それらの共存が成立していることが西荻らしさ。そういった多様・個性的な場所が、いろんな人の居場所になっている。それを守りたい。そのために、若い人(個人店等)が地域に入れるような、仕組みや支援があると良い
- 今の地域のニーズに合った道路整備が必要  
安全性(防災、交通)が高まり、コミュニケーションも生まれるまち  
道路拡幅・整備をする際に、安全性が高まると良い  
地域のコミュニケーションが生まれるような居場所づくり
- いい空き家(古い、歴史がある建物)を活かしたまち。危ない空き家は計画的に新たな公共性のあるまちの空間に生まれ変わったまち

「新たな視点」を踏まえて、ハード面やソフト面で様々なご意見をいただきました。

